

泉崎村まち・ひと・しごと創生《地方創生加速化交付金》実績評価シート

平成 28 年度分		担当課	中央公民館					
事業名		泉崎村魅力発見発信事業						
事業の概要・目的		<p>鳥峠の魅力を再発見するための自然観察学習やオリエンテーリングなどの指導者の養成、実行委員会を組織して鳥峠頂上にて伝統芸能の発表会などを開催。鳥峠稲荷神社本殿の保全整備。泉崎駅東口の整備を図り、利用者の増加と村観光資源の活用や人の流れ誘客を図るため、駅東口周辺の整備計画の策定をする。</p> <p>今後、これらの施策を基礎として、周辺地域で就業しても生活の場として泉崎村が選択されるよう、村の自然環境を活かしつつ、住まいの確保や交通利便性の向上を図っていく。また、結婚や子育ての前提となる住まいの確保への支援、さらには、スポーツ施設や文化財等の村の観光資源の魅力向上に努め、多様な情報発信を進めていく。</p>						
交付金を充当する事業経費		【鳥峠を中心とした各種取組】18,500 千円、【泉崎駅周辺整備に係る取組】10,000 千円、【移住者限定・賃貸住宅斡旋に関する取組】3,500 千円、【PR ビデオ及びパンフレットの作成に関する取り組み】4,000 千円						
個別事業名 1		鳥峠を中心とした各種取組						
最終予算額		20,666,000 円			決算額	20,566,063 円		
目標事項 ・進捗状況	目標事項	鳥峠等案内人の養成研修会開催件数						
	K P I	2回(29年3月)、5回(32年3月)						
	現状値	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考	
	数 値	0	0	1				
達成率	—	0%	20%					
目標事項 ・進捗状況	目標事項	魅力発信に係る大会イベントの開催						
	K P I	2回(29年3月)、5回(32年3月)						
	現状値	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考	
	数 値	0	0	7				
達成率	—	0%	140%					
目標事項 ・進捗状況	目標事項	村伝統芸能継承者数(団体数)						
	K P I	2団体(29年3月)、4団体(32年3月)						
	現状値	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考	
	数 値		2	2				
達成率		50%	50%					
事業の概要	計画(P)	<p>幼小中学生の泉崎発見、人々の関心が高い健康増進のための遊歩道整備や、「森の案内人」を活用した自然観察学習、オリエンテーリング、さらには、実行委員会を組織し、鳥峠頂上にて伝統芸能の発表会などを行い、村外の多くの方々に広くPRをし、村民の憩いの場としての再認識を図る。併せて、神社本殿に存する村指定文化財の保全活用活動も行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設連携に向けた基本計画作成 3,500千円</li> <li>・講師謝金及び案内人育成 1,500千円</li> <li>・遊歩道等の環境整備費用 10,500千円</li> <li>・伝承芸能発表会等の開催経費 3,000千円</li> </ul>						

具体的な取組	実施(D)	<p><b>【各施設連携に向けた基本計画作成】</b>  泉崎村土地利用計画業務委託を行い、土地利用全体構想、中心地区のまちづくり方針、駅東地区の土地利用計画を作成しました。</p> <p><b>【講師謝金及び案内人育成】</b>  鳥峠に自生する樹木や山野草への理解を深めるために、講師を呼んで名称等を学ぶ講習会を行った。(9/13鳥峠にて樹木医の本田氏に依頼)</p> <p>鳥峠の自然の魅力を知ってもらうために、自然観察会を行った。</p> <p>①6/3泉崎第2小学校自然観察会 4年生28名  ②7/28夏休み親子自然観察会 22名  ③8/19村内教職員自然観察会 13名  ④10/7幼稚園児自然観察会 48名  ⑤10/17泉崎第2小学校自然観察会(2回目) 31名  ⑥11/15泉崎第1小学校自然観察会 43名  ⑦11/27国際交流協会鳥峠探勝会 30名</p> <p><b>【遊歩道等の環境整備費用】</b>  鳥峠を安全に散策や自然観察ができるよう環境整備を行った。</p> <p>①林道脇へ丸太筋工を設置 1, 264m  ②植栽の剪定、敷ジャリ、崩壊鳥居の撤去、危険木の伐倒、眺望看板の設置  ③山頂柵の改修  ④鳥峠の看板改修</p> <p><b>【伝承芸能発表会等の開催経費】</b>  鳥峠頂上にて伝統芸能の発表会は未実施だが、梅和歌念仏踊りの衣装や峠節保存会の衣装を作成し、各種イベントで出演者が着用しました。</p>
		<p>28年度評価</p> <table border="1"> <tr> <td>担当課 評価</td> <td> <p><b>【各施設連携に向けた基本計画作成】</b>  泉崎駅東側駅前広場を有する地区は、村役場及び幼稚園が隣接しており、これからの時代に求められるコンパクトシティとしての条件を有している。この立地条件を活かし、当地区に商業機能や健康増進機能等の導入を行いながら、近隣市町村からの人口流入が見込めるまちづくりを行うことが考えられる。</p> <p><b>【講師謝金及び案内人育成】</b>  子どもに鳥峠の魅力を伝えることにより、その子の親、祖父母関係の鳥峠来訪者が増えた。</p> <p><b>【遊歩道等の環境整備費用】</b>  当初の予定通り整備完了しました。</p> <p><b>【伝承芸能発表会等の開催経費】</b>  鳥峠頂上にて伝統芸能の発表会は実施できなかったが、出演者の衣装の準備が出来た。</p> </td> </tr> </table>
担当課 評価	<p><b>【各施設連携に向けた基本計画作成】</b>  泉崎駅東側駅前広場を有する地区は、村役場及び幼稚園が隣接しており、これからの時代に求められるコンパクトシティとしての条件を有している。この立地条件を活かし、当地区に商業機能や健康増進機能等の導入を行いながら、近隣市町村からの人口流入が見込めるまちづくりを行うことが考えられる。</p> <p><b>【講師謝金及び案内人育成】</b>  子どもに鳥峠の魅力を伝えることにより、その子の親、祖父母関係の鳥峠来訪者が増えた。</p> <p><b>【遊歩道等の環境整備費用】</b>  当初の予定通り整備完了しました。</p> <p><b>【伝承芸能発表会等の開催経費】</b>  鳥峠頂上にて伝統芸能の発表会は実施できなかったが、出演者の衣装の準備が出来た。</p>	
28年度	評価(C)	
		<p>29年度における取り組みなど</p> <p>村内だけではなく村外の人にもPR出来るイベントを開催する。</p>
	改善(A)	
委員会意見	委員会 評価	<p>評価等に対する意見</p> <p>総合戦略のKPI達成に有効であった。</p>
		B

泉崎村まち・ひと・しごと創生《地方創生加速化交付金》実績評価シート

平成 28 年度分		担当課	企画財政グループ						
事業名		泉崎村魅力発見発信事業							
事業の概要・目的		<p>鳥峠の魅力を再発見するための自然観察学習やオリエンテーリングなどの指導者の養成、実行委員会を組織して鳥峠頂上にて伝統芸能の発表会などを開催。鳥峠稲荷神社本殿の保全整備。泉崎駅東口の整備を図り、利用者の増加と村観光資源の活用や人の流れ誘客を図るため、駅東口周辺の整備計画の策定をする。</p> <p>今後、これらの施策を基礎として、周辺地域で就業しても生活の場として泉崎村が選択されるよう、村の自然環境を活かしつつ、住まいの確保や交通利便性の向上を図っていく。また、結婚や子育ての前提となる住まいの確保への支援、さらには、スポーツ施設や文化財等の村の観光資源の魅力向上に努め、多様な情報発信を進めていく。</p>							
交付金を充当する事業経費		【鳥峠を中心とした各種取組】18,500 千円、【泉崎駅周辺整備に係る取組】10,000 千円、【移住者限定・賃貸住宅斡旋に関する取組】3,500 千円、【PR ビデオ及びパンフレットの作成に関する取り組み】4,000 千円							
個別事業名 2		泉崎駅周辺整備に係る取組							
最終予算額		10,595,000 円			決算額	10,594,800 円			
目標事項 ・進捗状況		目標事項							
		K P I							
			現状値	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	備考
		数 値							
		達成率							
事業の概要	計画 (P)	<p>泉崎駅は白河市東地区、中島村などからの利用者も多く、村の中心地である。この駅東口の整備を図り、利用者の増と村の観光資源を活用、連携を図り、人の流れ、誘客に努める。このため、早急に、駅周辺の整備計画を策定する。</p> <p>整備計画作成委託料 10,000 千円</p>							

<p>具体的な取組</p>	<p>実施 (D)</p>	<p>J R 東北本線「泉崎駅東口整備」に係る東西を結ぶ自由通路の基本計画設計をジェイアール東日本コンサルタンツ(株)へ業務委託により行いました。          駅構内を横断する自由通路には、単独自由通路と駅舎改造にあわせた自由通路があります。          泉崎駅については、簡易駅舎であるため、駅舎と合築した自由通路の計画はないと考えられることから、単独自由通路を基本として駅利用者の利便性を図ることを目的として、旅客ホームへの階段によるアクセスを考慮して計画を行いました。</p>		
<p>28 年度</p>	<p>評価 (C)</p>	<p>28 年度評価</p>		
		<p>担当課 評価</p>	<p>こ線橋自由通路を 4 案作成し詳細検討を行いました。</p>	
	<p>B</p>			
	<p>改善 (A)</p>	<p>29 年度における取り組みなど</p>		
		<p>J R 東日本と泉崎駅こ線橋自由通路整備のための協議を行います。</p>		
<p>委員会 意見</p>	<p>評価等に対する意見</p>			
	<p>委員会 評価</p>	<p>総合戦略の KPI 達成に有効であった。</p>		
<p>B</p>				

- A：目標以上に進捗しており、このまま継続して事業を推進する。
- B：ほぼ目標どおりに進捗しており、継続して事業を推進する。
- C：目標をやや下回っており、要因の分析を要する。
- D：目標を大きく下回っており、要因の分析と目標値の見直しを要する。
- E：目標値または事業自体の抜本的見直しを要する。

泉崎村まち・ひと・しごと創生《地方創生加速化交付金》実績評価シート

平成 28 年度分		担当課	産業グループ						
事業名		泉崎村魅力発見発信事業							
事業の概要・目的		<p>鳥峠の魅力を再発見するための自然観察学習やオリエンテーリングなどの指導者の養成、実行委員会を組織して鳥峠頂上にて伝統芸能の発表会などを開催。鳥峠稲荷神社本殿の保全整備。泉崎駅東口の整備を図り、利用者の増加と村観光資源の活用や人の流れ誘客を図るため、駅東口周辺の整備計画の策定をする。</p> <p>今後、これらの施策を基礎として、周辺地域で就業しても生活の場として泉崎村が選択されるよう、村の自然環境を活かしつつ、住まいの確保や交通利便性の向上を図っていく。また、結婚や子育ての前提となる住まいの確保への支援、さらには、スポーツ施設や文化財等の村の観光資源の魅力向上に努め、多様な情報発信を進めていく。</p>							
交付金を充当する事業経費		【鳥峠を中心とした各種取組】18,500 千円、【泉崎駅周辺整備に係る取組】10,000 千円、【移住者限定・賃貸住宅斡旋に関する取組】3,500 千円、【PR ビデオ及びパンフレットの作成に関する取り組み】4,000 千円							
個別事業名 3		移住者限定・賃貸住宅斡旋に関する取組							
最終予算額		2,167,000 円			決算額	2,157,583 円			
目標事項 ・進捗状況		目標事項	田舎暮らし体験プロジェクト参加者数（世帯数）						
		K P I	5 世帯（29 年 3 月）、10 世帯（32 年 3 月）						
		数 値	現状値	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	備考
		達成率		0	0				
事業の概要		<p>若者世代の定住者を増やすため、譲渡型賃貸住宅の PR 活動を行う（ショートステイ、田舎暮らし体験プロジェクトを含む） 経費 3, 5 0 0 千円</p>							
計画 (P)									

<p>具 体 的 な 取 組</p>	<p>実 施 (D)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定住促進戸建住宅（賃貸型戸建住宅）の募集チラシを作成し、村内及び近隣市町村に新聞折り込みなどで配布することにより PR 活動を行った。 ※チラシ 31,500 枚を計 2 回作成。</li> <li>・ 天王台ニュータウン PR のため B1 サイズのポスターを作成し、駅構内に掲出した。 ※お盆と年末年始の 2 回掲出。</li> <li>・ 天王台ニュータウン販売促進のため、PR 用チラシを作成した。 ※30,000 枚</li> <li>・ 『田舎暮らしの本』に移住者の情報を掲載し、天王台ニュータウンの PR を行った。 ※カラー 1 ページ</li> <li>・ 移住希望者（e-村民）と村民との交流を図るためそば打ち体験会、餅つき体験会を行った。</li> </ul>	
<p>28 年 度</p>	<p>評 価 (C)</p>	<p>28 年度評価</p>	
		<p>担当課 評 価  B</p>	<p>定住促進戸建住宅に村外からの募集が多く、28 年度は 2 組の家族が泉崎村に移住した。</p>
	<p>改 善 (A)</p>	<p>29 年度における取り組みなど</p>	
		<p>田舎暮らし体験や村民との交流会を実施し、泉崎村をより詳しく知ってもらうことにより移住者を増やす。</p>	
	<p>委 員 会 評 価 意 見</p>	<p>評価等に対する意見</p>	
<p>委員会 評 価  B</p>		<p>総合戦略の KPI 達成に有効であった。</p>	

- A：目標以上に進捗しており、このまま継続して事業を推進する。
- B：ほぼ目標どおりに進捗しており、継続して事業を推進する。
- C：目標をやや下回っており、要因の分析を要する。
- D：目標を大きく下回っており、要因の分析と目標値の見直しを要する。
- E：目標値または事業自体の抜本的見直しを要する。

泉崎村まち・ひと・しごと創生《地方創生加速化交付金》実績評価シート

平成 28 年度分		担当課	企画財政グループ						
事業名		泉崎村魅力発見発信事業							
事業の概要・目的		<p>鳥峠の魅力を再発見するための自然観察学習やオリエンテーリングなどの指導者の養成、実行委員会を組織して鳥峠頂上にて伝統芸能の発表会などを開催。鳥峠稲荷神社本殿の保全整備。泉崎駅東口の整備を図り、利用者の増加と村観光資源の活用や人の流れ誘客を図るため、駅東口周辺の整備計画の策定をする。</p> <p>今後、これらの施策を基礎として、周辺地域で就業しても生活の場として泉崎村が選択されるよう、村の自然環境を活かしつつ、住まいの確保や交通利便性の向上を図っていく。また、結婚や子育ての前提となる住まいの確保への支援、さらには、スポーツ施設や文化財等の村の観光資源の魅力向上に努め、多様な情報発信を進めていく。</p>							
交付金を充当する事業経費		【鳥峠を中心とした各種取組】18,500 千円、【泉崎駅周辺整備に係る取組】10,000 千円、【移住者限定・賃貸住宅斡旋に関する取組】3,500 千円、【PR ビデオ及びパンフレットの作成に関する取り組み】4,000 千円							
個別事業名 4		PR ビデオ及びパンフレットの作成に関する取り組み							
最終予算額		4,542,000 円			決算額	4,571,640 円			
目標事項 ・進捗状況		目標事項							
		K P I							
			現状値	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	備考
		数 値							
		達成率							
事業の概要	計画 (P)	<p>鳥峠やさつき温泉宿泊施設など、村の観光資源を PR するため、誘致企業・社会教育各種団体や移住者の協力を得ながら PR ビデオの作成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビデオ作成経費 2,500 千円</li> <li>・パンフレット作成費用 1,500 千円</li> </ul>							

具体的な取組	実施 (D)	<p>泉崎村の魅力（観光資源、暮らしやすさ等）を発信し、交流人口拡大を図り、移住定住促進につなげるため、移住後の生活を具体的にイメージし、泉崎村の暮らしに関心を持ってもらい、移住のきっかけとするための動画とパンフレットを制作しました。</p> <p>(1) 泉崎村移住交流促進動画制作 10分程度の動画（DVD用）、2分程度の動画（WEB用）</p> <p>(2) 泉崎村移住交流促進パンフレット制作 A5（横）サイズ 3,500部</p>				
28年度	評価 (C)	<p>28年度評価</p> <table border="1" data-bbox="405 651 1449 808"> <tr> <td data-bbox="405 651 537 730">担当課 評価</td> <td data-bbox="537 651 1449 730">2分程度の動画（WEB用）は村ホームページで公開しており、泉崎村の情報を発信しています。当初の予定通り実施できました。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="405 730 537 808">B</td> <td></td> </tr> </table>	担当課 評価	2分程度の動画（WEB用）は村ホームページで公開しており、泉崎村の情報を発信しています。当初の予定通り実施できました。	B	
		担当課 評価	2分程度の動画（WEB用）は村ホームページで公開しており、泉崎村の情報を発信しています。当初の予定通り実施できました。			
	B					
	改善 (A)	<p>29年度における取り組みなど</p> <p>10分程度の動画（DVD用）はイベント等の際に上映して泉崎村をPRする。また、パンフレットはその際に配布する。</p>				
	委員会 意見	<p>評価等に対する意見</p> <table border="1" data-bbox="405 1093 1449 1247"> <tr> <td data-bbox="405 1093 537 1171">委員会 評価</td> <td data-bbox="537 1093 1449 1171">パンフレットの配付先を企業に置いてもらうなどの工夫すること。福祉施策が充実していることをもっとPRすること。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="405 1171 537 1247">B</td> <td data-bbox="537 1171 1449 1247">総合戦略のKPI達成に有効であった。</td> </tr> </table>	委員会 評価	パンフレットの配付先を企業に置いてもらうなどの工夫すること。福祉施策が充実していることをもっとPRすること。	B	総合戦略のKPI達成に有効であった。
委員会 評価		パンフレットの配付先を企業に置いてもらうなどの工夫すること。福祉施策が充実していることをもっとPRすること。				
B	総合戦略のKPI達成に有効であった。					

- A：目標以上に進捗しており、このまま継続して事業を推進する。  
B：ほぼ目標どおりに進捗しており、継続して事業を推進する。  
C：目標をやや下回っており、要因の分析を要する。  
D：目標を大きく下回っており、要因の分析と目標値の見直しを要する。  
E：目標値または事業自体の抜本的見直しを要する。